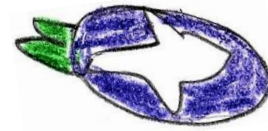


とうせい おか
伊賀市立桃青の丘幼稚園だより

たよう しゅたいせい かんよう きょういく
～多様な主体性を涵養する教育～

あさがお



少しずつ気温の変化に慣れていけるように戸外遊びや運動時間を少しずつ調整してきました。喉が渇く前に少しずつお茶を飲んだり、テントや下屋の影に入ったりして声を掛け合い、安全で健康に過ごせるように配慮をしています。また、「赤色・黄色・青色」のフラッグを確認して、赤色のフラッグの際には戸外温度が危険のサインであることを覚え、子ども自身が進んで生活を送れるように導いています。「赤色の旗になっているよ。暑いからテントの下に入ろう!」と声を掛け合う姿も見られます。主体性をもって進んで生活を送れるようになってほしいと願っています。

【キャリア】自分の目標をもち自己実現する子ども
日々の生活や運動を通し、基本的な生活習慣の確立をする



子どもたちが楽しみにしている活動のひとつに水・泥遊び、プール遊びなどがあります。5歳児クラスが率先してプールの準備に取り掛かりました。



プール掃除【5歳児】

幼児が環境とかかわり、活動を生み出すきっかけは様々です。使ってみたい遊具や用具、素材と出会い、それらに触れることから生みだされることもあります。教師や友だちに誘われて一緒に活動に関心を示すこともあるでしょう。また、偶然、出会った動植物や自然の変化などに興味をもつことから生まれることもあります。さらに、異年齢など他の幼児の遊びを見たり、その遊びに参加したりすることもきっかけとなります。

5歳児の活躍する姿を見て、プールがより一層楽しみになり水遊びをスタートしました。自分たちのために準備してもらった喜びを3歳児・4歳児は身近で感じています。さよなら先生の発表でもあったように、「水にもぐることに挑戦したい。」という思いを聴いて、さらに5歳児への憧れの気持ちが大きくなりました。

異年齢の取り組みや活躍する姿をしっかりと見る機会をこれからもつくっていきたいと思います。



見学に集まった【3・4歳児】

幼児の自立心を育て、幼児が他の幼児とかかわりながら主体的な活動を展開する
～生活に必要な習慣形成の第一歩は、家庭で行われる～

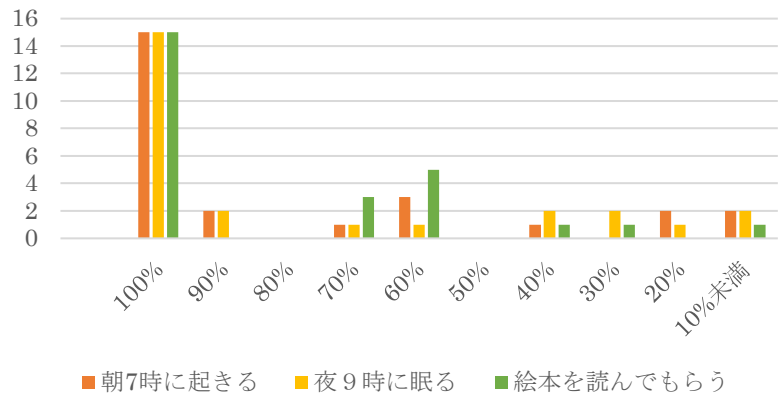
幼稚園は、それぞれの家庭で幼児が獲得した生活上の習慣を教師や他の幼児とともに生活する中で、社会的にも広がりのあるものとして再構成して、身につけていく場です。教師は、家庭との情報交換などを通じて、幼児の家庭での生活経験を知った上で、一人一人の幼児の実情に応じた適切な援助を心掛けてかかわっています。その生活経験を知るひとつの手段として生活習慣チェックシートを使用しました。

～生活を見つめ直し、子どもの励みになりました～

◇3歳児クラスは、朝の7時に起きる、夜9時に眠るについてどちらも100%達成した人が15人いました。
 ◇60%近くの人が朝の7時に起きられているので、これからも続けていきましょう。
 ◇親子で絵本を通してふれあう時間も大切にしましょう。



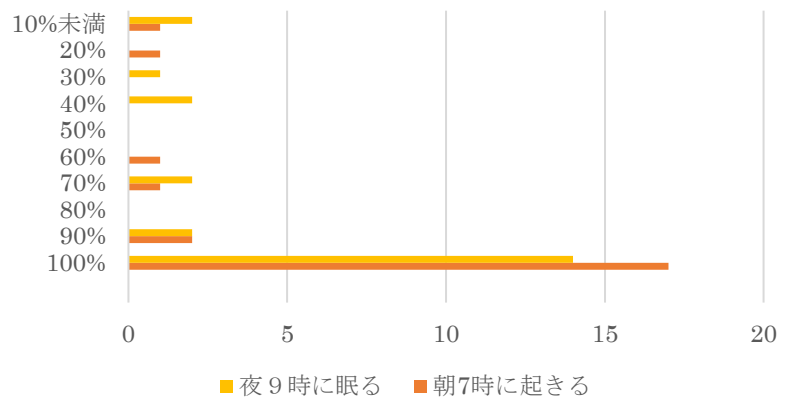
5月20日～5月26日 生活習慣チェック
 3歳児 26人



◇4歳児クラスは、朝7時に起きるについて100%達成した人が17人いました。
 ◇75%近くの人が朝の起きる時間が整っています。
 ◇夜の9時に眠るについて100%達成した人が14人いました。
 ◇早起きができてみなさんすごいですね。
 ◇これから目標をもって生活を送っていきましょう。



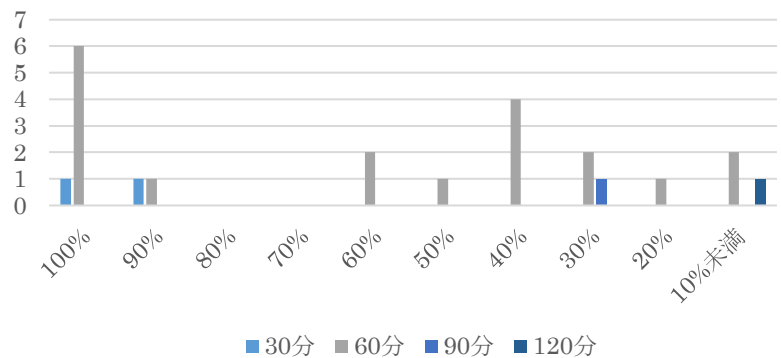
5月20日～5月26日 生活習慣チェック
 4歳児 23人



◇視聴時間の設定で一番多かった時間は、60分間でした。18人が設定をしました。
 ◇そのうち100%達成した人が6人いました。
 ◇60分に一度は、休息を入れましょう。視聴以外の目的をもっとみるのもいいですね。

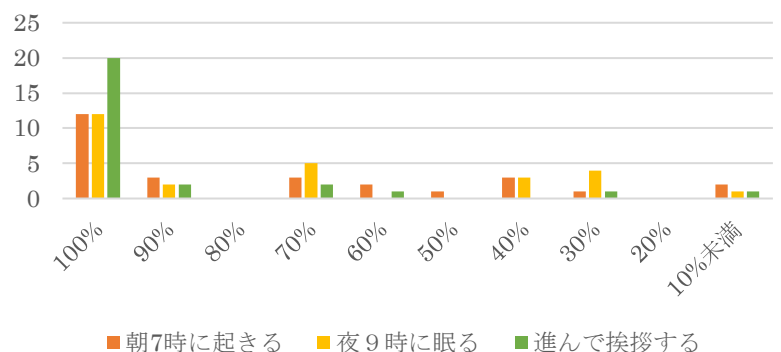


5月20日～5月26日 生活習慣チェック
 スクリーンタイム 4歳児 23人



◇5歳児クラスは、朝の7時に起きる、夜9時に眠るについてどちらも100%達成した人が12人いました。
 ◇進んで挨拶をした人も多かったです。100%達成した人が20人いました。
 ◇目標をもって生活を送ることが子どもの自己実現につながります。

5月20日～5月26日「生活習慣チェック」
 5歳児クラス 27人



～保護者のみなさま お疲れさまでした～

あさがおイラスト:かのあさん

あさがおイラスト:よりとさん